



防災紙芝居大会

- 主催 : 防災教育チャレンジプラン実行委員会
後援 : 内閣府 総務庁消防庁 文部科学省
国土交通省 全国市長会 全国町村会
日本赤十字社 全国都道府県教育委員会連合会
小松市防火協会
実践 : 小松市民防災センター (石川県)

は　じ　め　に

小松市民防災センターでは、各種の防災講座を実施しております。小松市内外から年間約6,500名の方が各種の防災講座で知識や技術を身に付けていただいております。今年度は、中高生の防災教育という視点で捉えた「防災紙芝居大会」を計画しました。この「防災紙芝居大会」が2005年度防災教育チャレンジプランに採択していただきました。本冊子は、「防災紙芝居大会」の取り組みについてまとめたものです。

この「防災紙芝居大会」には64名の中高生が参加し、7月から防災学習に取り組み、8月以降災害のテーマを絞り、幼児に教えたい（伝えたい）防災を紙芝居の中に取り込み、世界に一つしかない紙芝居を作製し、12月の保育所での発表に臨みました。保育所の発表では、地震や火事の怖さなどを紙芝居を通じて、多くの幼児に教える（伝える）ことができました。この試みにより参加した中高生の防災意識が高まりました。

今後は、防災教育の一手段としてこの「防災紙芝居大会」のような取り組みが全国の中高生に広がれば幸いです。

最後に「防災紙芝居大会」の実施にご協力いただいた関係各位に深く感謝の意を表する次第です。

平成 18 年 1 月

小松市民防災センター
館長 木崎 英紀

もくじ

防災紙芝居大会実践内容

○防災学習会	2
○防災紙芝居作製	3
○防災紙芝居話し方学習	4
○防災紙芝居発表会	5
○表彰式及び意見交換会	8

防災紙芝居（9作品）

○「えっちゃんのぼうさいきょうしつ」(小松市立松東中学校)	防災紙芝居 参照
○「もしもかじがおこったら」(小松市立芦城中学校)	
○「やきいもだいじけん」(小松市立板津中学校)	
○「じしんについて」(小松市立南部中学校A)	
○「ちんかせんたいカジレンジャー」(小松市立南部中学校B)	
○「ゆでかぼちゃのぼうさいくんれん」(小松市立南部中学校C)	
○「アリオとなかまたち(じしんのときは)」(石川県立小松工業高等学校)	
○「ほいくえんがあぶない」(石川県立小松商業高等学校)	
○「3びきのねずみとゾウのしょうぼうしゃ」(小松市立高等学校)	

防災紙芝居大会審査結果	9
意見交換会での参加者の意見等	10
発表会での保育所（園）先生の感想	11
防災紙芝居大会協力団体等一覧	12
小松市民防災センター利用状況	13

防災学習会

- 開催期日 平成17年7月25日
- 開催場所 小松市民防災センター

館長 あいさつ



「紙芝居でしか出来ないあたたかみのあるものを作製し、幼児に防災を伝えてあげてください。最後まで頑張ってください。」

地震等の災害についての講義を聴いたり、立体映像シアターにて、「もしもマグニチュード7の地震が起きたら」を。地震の怖さを知りまた、起震車で震度7の揺れを体験した。みんな興味深く真剣に取り組んでいた。

起震車体験



防災学習



「思ったより揺れがすごかった。」という声が多かった。

紙芝居ってこんなものだよ！というイメージをつかんでもらうため、実際の紙芝居を見てもらった。質問も飛び交い、何かを感じ取ってくれたように思えた。

防災紙芝居



防災紙芝居作製

○ 作製時期 平成17年8月～10月



小松市立高等学校にて・・・

ストーリー8通の中から1つにしぼり、キャラクターの色を熱心を選んでいった。
紙芝居の舞台も自分達で用意する意気込み！！

女の子達だけの作業現場。ワイワイ、ガヤガヤ賑やかだった。
動物の絵を切り抜いたり貼り付けたり、鮮やかな色づかいが印象的だった。



石川県立小松工業高等学校にて・・・



小松市立松東中学校にて・・・

唯一3グループで参加してくれたこの学校は
火事をテーマにしたものと、地震をテーマにしたものを作り、キャラクターも動物・人物・野菜に決まると話してくれた。



小松市立南部中学校にて・・・

防災紙芝居話し方学習

- 実施期間 平成17年11月21日～25日
- サポーター 長根尾美知子先生

サポーター(講師)からいろいろアドバイスをしていただいた。
紙芝居を読み聞かせるときの注意点などとても参考になった。

はじめは、恥ずかしくてぜんぜん感情が入らなかった
中高生も、読んでいくうちにだんだん形になってきた。

「むずかしい!!!」を連発

小松市立南部中学校にて



石川県立小松商業高等学校にて



素直に講師の話を聞いてうなずいていた。

小松市立高等学校にて



石川県立小松工業高等学校にて



前に出て紙芝居を読むという初めての体験に
とまどっている姿がとても新鮮だった。

防災紙芝居発表会

- 開催期日 平成17年12月19日～22日
- 開催場所 小松市内保育所(園)

各学校それぞれ2箇所の保育所(園)で発表する。

予想もしなかった大雪に、一時はどうなることかと思われたが、予定通り行うことができた。



河田保育園にて

いよいよ紙芝居になると、園児達は興味津々。目を輝かせて見つめていた。



河田保育園にて



河田保育園にて



犬丸保育所にて



犬丸保育所にて



犬丸保育所にて

「紙芝居どうだった？」と聞いてみると、
「火事こわい。」
「地震になっても大丈夫や。」
「あの紙芝居もらってもいい？」など、いろいろ話してくれ



矢田野第一保育所にて



中海保育所にて



第一保育所にて

園長先生からも貴重な意見をいただき
発表会は無事成功に終わった。

中高生の皆さんが防災紙芝居による
防災ボランティア活動を積極的に
取り組んでいただいたことによって
幼児へと防災の輪が広がったと思われる。



第一保育所にて

表彰式及び意見交換会



表彰式

館長から表彰状が渡された。

最優秀賞 小松市立板津中学校
「ヤキイモだいじけん」



意見交換会

意見交換会では、紙芝居作製にあたって苦労した点やよかった点などいろんな意見がでた。
各学校の交流を深められたこともまたメリットだったように思われる。

最優秀賞に輝いた作品を話し方指導の講師に発表していただいた。



防災紙芝居大会審査結果

最優秀賞 小松市立板津中学校

優秀賞 小松市立松東中学校

： 小松市立南部中学校 A

努力賞 石川県立小松工業高等学校

： 石川県立小松商業高等学校

： 小松市立高等学校

： 小松市立南部中学校 B

： 小松市立南部中学校 C

： 小松市立芦城中学校

意見交換会での参加者の意見等

- 意見交換会に参加した生徒は、中学生38名（参加率93%）、高校生8名（参加率36%）でした。（雪等の影響で中学生4名、高校生14名欠席）
なお、中学校4校、高等学校3校から8名の学校長、教頭並びに先生の出席をいただきました。
- 以前から「防災」に関心があった生徒は、中学生が3名（8%）、高校生が4名（50%）でした。
- いままでは「防災」に関心がなかったが、「防災紙芝居大会」に参加してからは関心があるようになった生徒は、中学生が31名（82%）、高校生が4名（50%）でした。
- 「防災紙芝居大会」には参加したが、「防災」には関心がない生徒は、中学生が4名（10%）、高校生ではいませんでした。
- 再度、防災紙芝居を発表したい生徒は、中学生が11名（28%）、高校生が2名（25%）でした。
- 家族や友達と「防災」について話し合った生徒は、中学生が4名（10%）、高校生ではいませんでした。
- 大地震はいつ発生するか分からないので、これからも「防災」について学習したい生徒は、中学生が18名（46%）、高校生が2名（25%）でした。
- その他の意見として
 - ・ みんなと協力して紙芝居を作ったことが良かった。
 - ・ 紙芝居の作製に当たり、どのようなものにするか企画に時間がかかった。
 - ・ 園児に対しての話し方が難しかった。
 - ・ 紙芝居を仲間と作製して団結力がついた。
 - ・ 保育所の園児が熱心に聞いてくれて良かった。
 - ・ 園児に分かり易く伝えることに苦労したが、防災について勉強ができて良かった。
 - ・ 発表する方ががんばっても見る方に通じなかったら意味がないと思った。
 - ・ 来年もやりたい。
 - ・ 知っていると思っていた防災の常識が結構忘れていたことに気づいた。防災学習で思い出せて良かった。

発表会での保育所（園）先生の感想

- 子ども達は、とても真剣に見ていました。
- 普段より火災、地震の避難訓練をしているので、関心度が高かった。
- 紙芝居の中に子ども達の大好きな動物が出て来て良かった。
- 身近なこと、子ども達が経験していることが出て来たので分かりやすかった。
- 自然に子ども達がお喋りする場面もあり楽しく良かった。
- 練習しているなあ～と感心した。
- 紙芝居を指差して話していたので子ども達には分かりやすかった。
- クイズが入っていて、子ども達も楽しそうだった。
- 年少組（2歳児、3歳児）でも熱心に聞ける内容であった。
- 紙芝居の絵がはっきりとした色を使っていたので良かった。
- 1コマ1コマのストーリーが長くてもっと場面を区切っても良い。
- もっと自信を持って。
- 絵と話しが合わない場面もあった。
- 子ども達には少し難しい内容であった。
- ストーリーの中に盛り上がりのある場面が欲しかった。
- 説明部分をできるだけ少なくし、話し言葉が多いほうが良い。
- 幼児に理解できる言葉や話し方を考え、幼児の反応を見ながらできるようこれからも経験を重ねて下さい。

以上、防災紙芝居を発表した保育所（園）の先生の感想をそのまま記載したものです。

防災紙芝居大会協力団体等一覧

防災教育チャレンジプラン実行委員会（後援）事務局

東京都千代田区平河町 1-3-10 ブルビル本館 2 階(NPO 法人キャリア・ワールド 内)

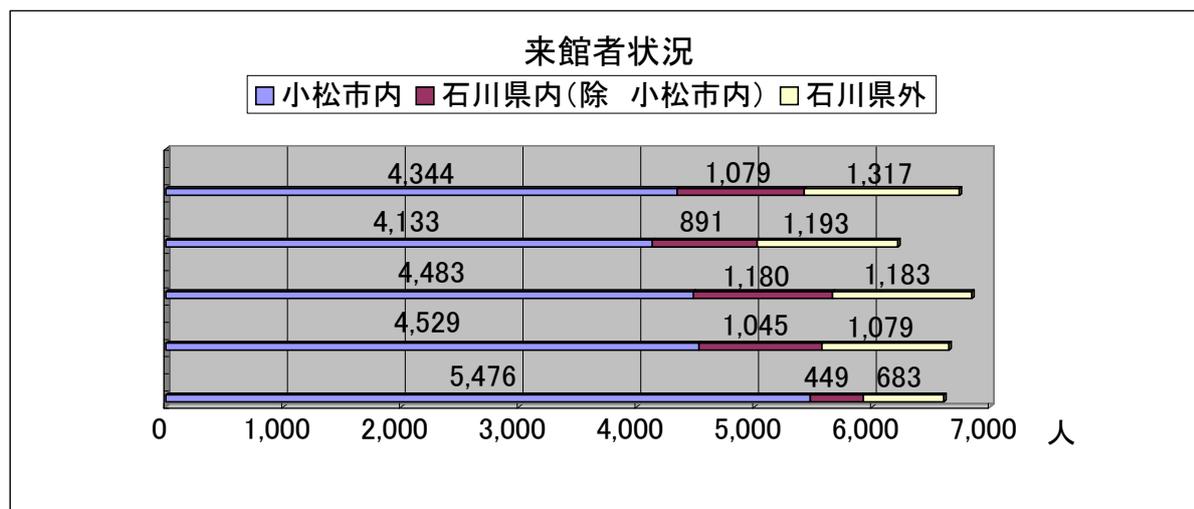
小松市防火協会（後援）	石川県小松市園町ホ 110-1
石川県環境安全部消防防災課	石川県金沢市鞍月 1-1
小松市教育委員会	石川県小松市小馬出町 91
小松市総務企画部	石川県小松市小馬出町 91
長根尾 美知子（紙芝居講師）	石川県小松市御宮町 153
小松市シルバー人材センター	石川県小松市正蓮寺町セイ谷 10
河田保育園	石川県小松市河田町子 101
高堂保育所	石川県小松市高堂町ト 28
犬丸保育所	石川県小松市蛭川町甲 476
第一保育所	石川県小松市八幡庚 27
中海保育所	石川県小松市軽海町 125-1
西軽海保育所	石川県小松市西軽海町 1-43
矢田野第一保育所	石川県小松市下粟津町サ 1
矢田野第二保育所	石川県小松市矢田野町ヨ 79
小松市消防本部	石川県小松市園町ホ 110-1

（順不同、敬称略）

来館者の状況

(人)

地域別	年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	合計
小松市内		5,476	4,529	4,483	4,133	4,344	22,965
石川県内(除 小松市内)		449	1,045	1,180	891	1,079	4,644
石川県外		683	1,079	1,183	1,193	1,317	5,455
合計		6,608	6,653	6,846	6,217	6,740	33,064



来館者の団体種別件数

(件)

区分	年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	合計
保育所・幼稚園児		6	2	7	10	14	39
小学校		38	37	59	38	47	219
中学校		2	2	2	0	3	9
高等学校		4	3	0	0	0	7
高齢者・障害者		11	11	4	10	10	46
各種サークル・一般・その他		28	26	26	15	15	110
企業・事業所		65	69	55	50	25	264
町内会・公民館		11	17	11	14	4	57
婦人会・女性団体		15	10	13	9	24	71
視察・見学		40	60	69	68	65	302
フリー		46	32	31	44	62	215
合計		266	269	277	258	269	1,339

来館者の受講講座

(人)

区分	年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	合計
	幼児防火教室	227	111	374	527	551	1,790
小学校防災教室	1,691	1,536	2,880	1,778	2,411	10,296	
中高生防災教室	231	153	33		39	456	
高齢者防災講座	242	103	108	218	170	841	
市民防災講座	980	1,550	730	623	1,021	4,904	
事業所防災講座	1,045	756	799	749	435	3,784	
地域自主防災講座	40	84	71	51		246	
救急救命講座 (資格取得)	180	151	59	47	65	502	
救急救命講座 (その他)	201	91	100	82		474	
視察・見学・その他	1,191	1,212	1,424	1,238	1,521	6,586	
フリー	580	906	268	904	527	3,185	
合計	6,608	6,653	6,846	6,217	6,740	33,064	

防火・防災等ビデオ(CD)保有数

(本)

一般向	子供向	事業所用	危険物関係	震災関係	自然災害
27	16	19	21	8	10
救急関係	防火PR	防災物品	消防設備	研修関係	訓練関係
2	5	4	15	15	7
催事	その他	合計			
9	10	168			

防火・防災等図書保有数

(冊)

震災関係	火災関係	防災関係	自然災害	各種年報	子供用
49	3	7	9	17	14
その他	合計				
13	112				

小松市民防災センター

〒923-0801

石川県小松市園町ホ 110-1 (小松市消防本部内)

TEL 0761-20-2706 ~ 8 (直通)

0761-20-1119 (代表)

FAX 0761-23-0119

URL <http://www.tvk.ne.jp/~kfd119/centaer/index.htm>

e-mail kfd119@tvk.ne.jp
